

二級河川大手川河川激甚災害対策特別緊急事業

# “宮津の歴史と 自然を活かした川づくり～”

## 大手川

河川激甚災害対策  
特別緊急事業

宮津の歴史と自然を活かした  
安全で心やすらぐ水辺づくり



京都府丹後土木事務所

# 二級河川大手川





## 二級河川 大手川

①流域面積 27.56km<sup>2</sup>

②京都府、宮津市が管理  
管理延長

京都府 約4.5km

宮津市 約5.5km

③土地利用

山地丘陵 89%

田畑 7%

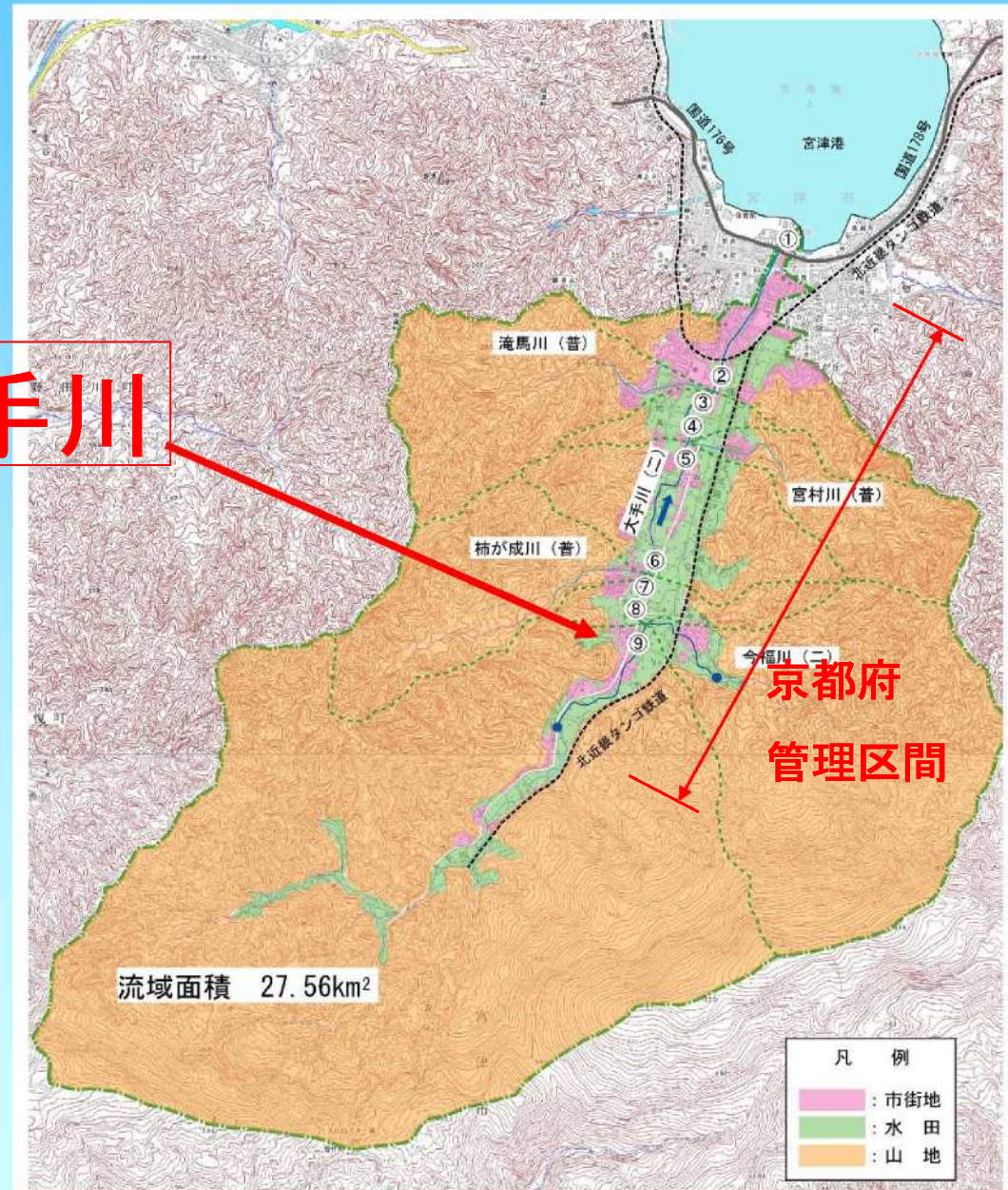
市街地 4%

④流域内人口

約5,000人

⑤水質基準 A類型

大手川





# 大手川の魚たち



サケ



サツキマス



アカザ



スナヤツメ

# 大規模な浸水被害 (H16.10.20)





# 平成16年台風23号の浸水状況



# “大手川河川激甚対策特別緊急事業”



全体延長: 約4.8km  
工事内容: 河道拡幅、掘削、築堤、護岸、橋梁13橋  
全体事業費: 約150億円  
事業期間: H16~H21  
改修規模: 台風23号相当の出水に対応





# 川づくりのポイント

## 早期の洪水被害の解消

H17～H19 用地買収 107物件 95,000m<sup>2</sup>

H18～H22 工事実施 橋梁改築13橋 改修延長4.8km

## 様々な環境への配慮（多自然川づくり）

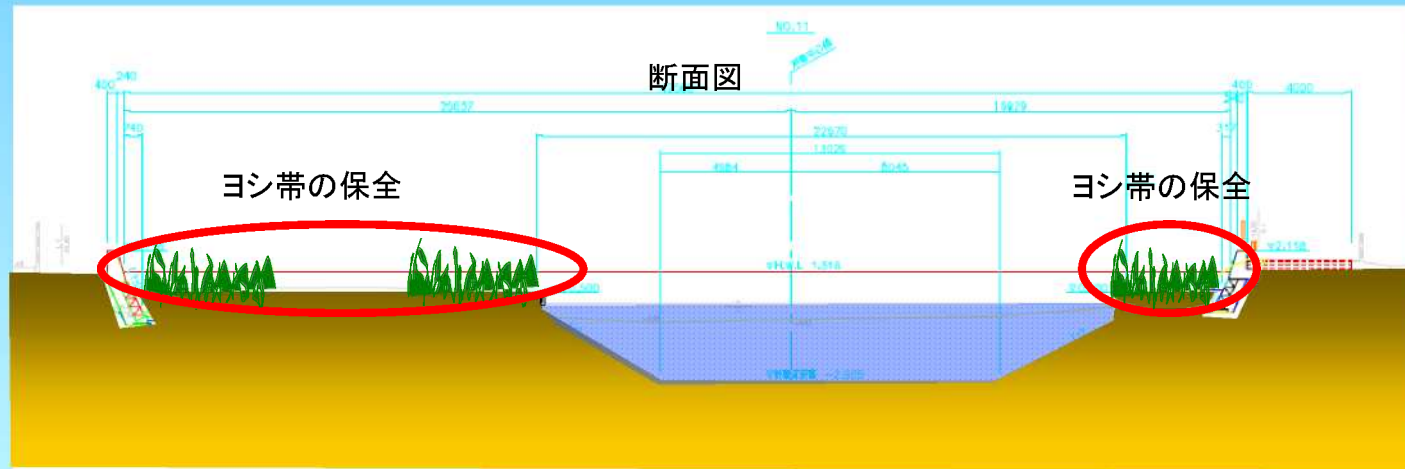
- ①既存の自然環境の保全・復元
- ②現地発生材の再利用、縦断的な連続性の確保
- ③水際部の再生、横断的な連続性の確保
- ④宮津の歴史性に配慮した護岸整備

## 住民参画による事業の推進

- ①ワークショップの開催による計画づくり
- ②情報発信（大手川だより毎月発行、HP、出張説明会）
- ③協働作業の実施（クリーンアップ、リバーウォッチング、工事説明会等）

# 環境への配慮①

- もともとの自然環境の保全・復元
  - ・ 河口部のヨシ群落の保全・復元を図る





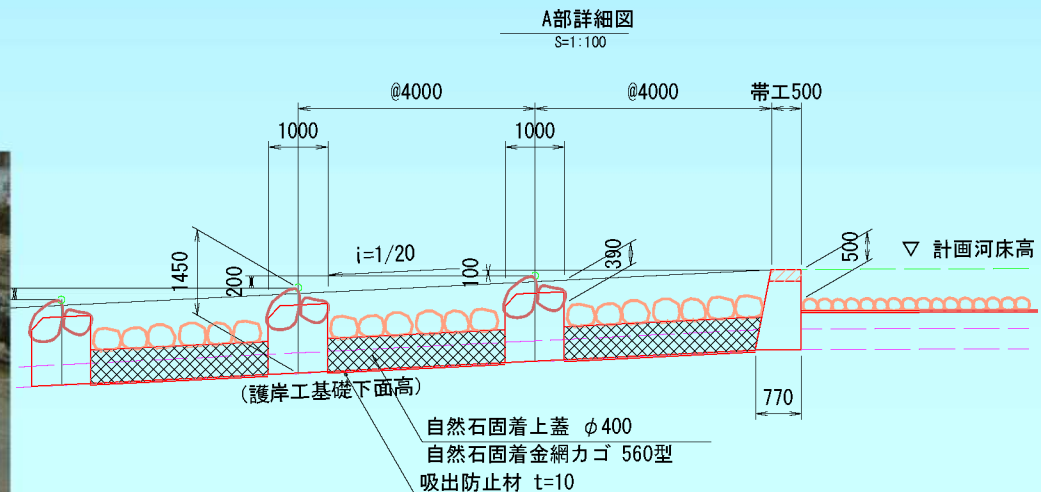
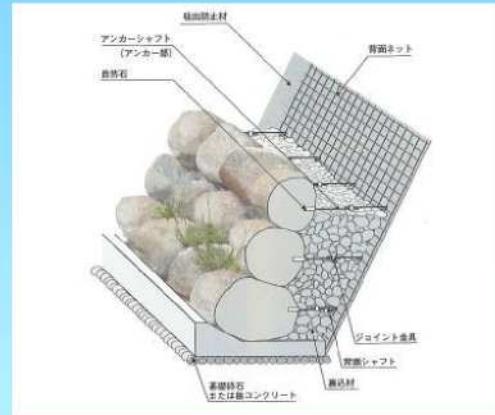
# 環境への配慮②

## ■ 現地発生石材の有効活用

- ・ 空石積 ・ 空石張護岸

## ■ 縦断的な連続性

- ・ 多段式落差工



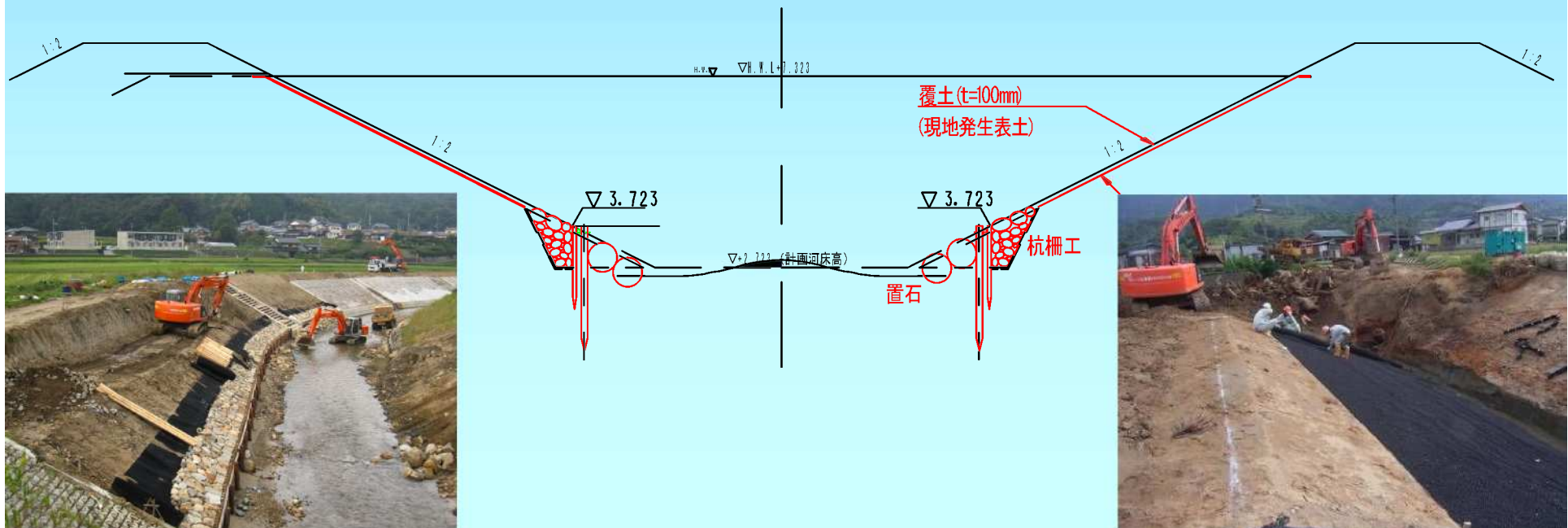
# 環境への配慮③

## ■ 水際部の再生

- ・ 杭柵工による多孔質な水際

## ■ 横断的な連続性

- ・ 発生土を利用した既存植生回復







# 多自然川づくりの実現に向けて

これまでに取り組めたこと

- ①改修工事の実施
- ②計画段階での住民協働(ワークショップの開催)  
工事区内3箇所の計画づくりに開催
- ③京都府、宮津市、住民の協働

住民の寄付金で城壁復元

- ④情報発信(大手川だより、HP、リバーウォッチング等)



毎月20日発行



ホームページ



リバーウォッチング



## 取り組みが出来なかったこと

### ①工事関係

河床材料の保全と再利用(一部で実施)

### ②地元河川関係団体の設立

現状は、自治会、NPO、学校等別々に活動

➡ 源流～河口まで全域対象の川を守り育てる団体の設立



商工会議所



自治会、NPO



小学校

### ③工事段階での住民参画



これからしなくてはいけないこと

①環境配慮指針に基づく河川管理

指針(案)は作成済。

②追跡調査と改善工事

多段式落差工等の効果を追跡し、改善を行うこと。

・魚類等の遡上調査、効果の検証、改善工事の実施

③地域とのコミュニケーションの継続

・情報発信の継続

・地域協働事業の実施

・次世代の子供への取組



「みんなに愛される大手川へ」



# おまけ(イメージアップの取組)



大手川工事キャラクター



工事内容掲示板



プチ水族館



園児の絵をフェンスに



工事見学ステージ



フォトコンテスト



工事車両エプロン

ご静聴、ありがとうございました。

大好き！大手川